

2017年度「踏切事故防止キャンペーン」の実施について

2017年11月1日（水）から10日（金）の間、近畿運輸局の主催のもと、関西鉄道協会、近畿管区警察局、近畿地方整備局等が一体となり「踏切事故防止キャンペーン」を実施します。

このキャンペーンは、踏切道を通行される自動車・二輪車等のドライバー及び歩行者の方々に対して「踏切道への無理な進入はしない・させない」の安全意識の高揚を図り、踏切通行マナーの向上と踏切事故防止を目的としています。

1. 踏切道での啓発活動

近畿運輸局・川西警察署・能勢電鉄が下記の踏切道において、通行される方やドライバーの方にパンフレットなどを配布し、踏切での通行マナーの向上をお願いします。

- ・ 絹延橋第一踏切道 11月1日（水） 8：00～ 9：00
- ・ 樋ノ口踏切道 11月2日（木） 15：00～16：00
- ・ 吉田街道踏切道 11月7日（火） 15：00～16：00
- ・ 東多田踏切道 11月8日（水） 15：00～16：00
- ・ 多田踏切道 11月9日（木） 8：00～ 9：00

2. 啓発ポスター



踏切事故を防止するために 鉄道事業者からのお願い

踏切に閉じ込められた状況を発見した場合

——— 非常ボタンのある踏切では ———
すぐに非常ボタンを押してください

踏切内で脱輪や転倒、あるいは停滞により立ち往生した場合は、ご本人だけではなく周りで発見した方々もすぐに非常ボタンを押してください。



——— 非常ボタンがない踏切では ———

- ・自動車運転中の場合は、自動車に備え付けの発炎筒などで、列車に知らせてください。
- ・踏切の看板に記載の連絡先に連絡してください。

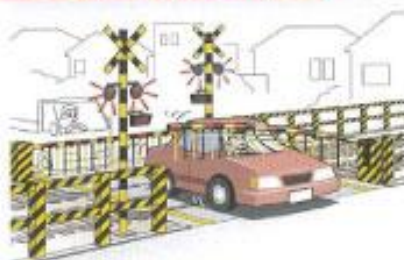


この後は、踏切や線路から離れて安全な場所に移動してください。

自動車運転中に踏切に閉じ込められた場合

すぐに車を進めて脱出してください

踏切で閉じ込められた場合は、そのまま車を進めてしゃ断棒を押して脱出してください。



みなさまのご協力をお願いします